

MIYAMOTO Saburo : The Allure of the West

2022 4/1 Fri »
9/11 Sun

宮本三郎
西洋の誘惑



宮本三郎《椅子に腰掛ける裸婦》のためのデッサン 1947年頃

世田谷美術館分館

宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13 TEL.03-5483-3836
<http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>

開館時間 10:00-18:00(最終入館は17:30まで)

休館日 毎週月曜日(ただし、祝・休日と重なった場合は開館、翌平日休館)7月18日(月・祝)は開館、7月19日(火)は休館
観覧料 一般200円(160円)、大高生150円(120円)、65歳以上/中小生100円(80円) *障害者の方は100円(80円)、
ただし小・中・高・大学生の障害者は無料。介助者(当該障害者1名につき1名)は無料。証明書をご提示のうえ、お申し出
ください。*()内は20名以上の団体料金 *世田谷区内在住・在校の小・中学生は土、日、祝・休日、夏休み期間は無料



MIYAMOTO Saburo

:The Allure of the West

石川県小松市に生まれた宮本三郎(1905-1974)が、画家を志して上京したのは1920年代のこと。ヨーロッパへ留学し帰国した先達の画家たちによって、日本の洋画に多様な展開がもたらされた頃でした。宮本もまた、1938年に初めてヨーロッパの地を訪れます。パリに拠点を置き、ルーヴル美術館に通って模写をしたり、イタリア各都市の史跡や美術館を巡るなどして、深遠なる西洋の美術の歴史にじかにふれることになりました。戦後、1952年にも再び渡欧し、フランスやイタリアのほか、スペインやギリシャを巡ります。同時代である20世紀美術の流れも目の当たりにした宮本は、帰国後さっそくキュビズム風の試みを取り入れるなど、実験を重ねるのでした。また、

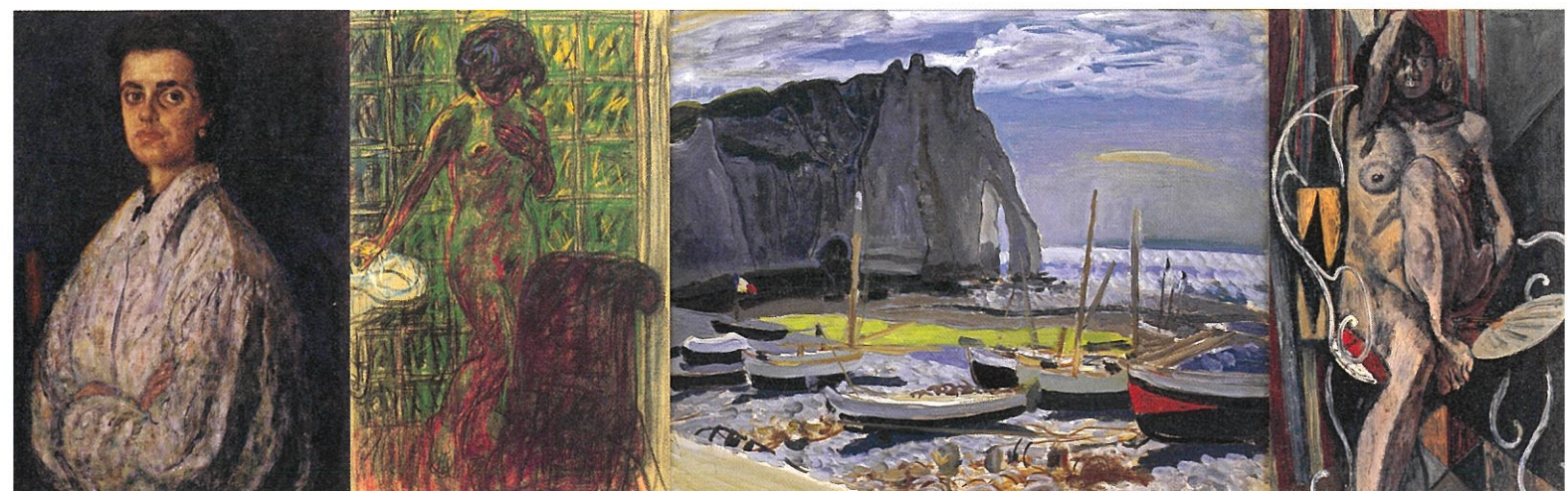
絵画上の実践のみならず、執筆活動なども旺盛に行った宮本は、時代や流派を問わず西洋美術を研究し続けます。その知識と審美眼は周囲を驚かせるほどのものでした。

ドラクロワ、ドガ、ルノワール、セザンヌ、マティス、モディリアーニ、キスリング、ヴェイヤー、デュフィ…。宮本の作品には、さまざまな画家の絵筆をなぞるようにして、多様なスタイルがかわるがわるに立ち現れます。それは西洋の発祥である油彩画を、日本人の画家として自らのものとし追求していくための、果てしない旅でもありました。宮本三郎がその絵画のなかに辿った西洋美術への共感と憧憬、そしてその先に続く制作の展開を追います。

上段 左から《海浜／海の記念日》1967・68年頃、
《裸婦》1962年、《(ピアノ)》1945・48年頃
下段 左から《着衣像》1938・39年頃、《化粧室の裸婦》
のためのデッサン 1965年頃、《エトルタの海》1939年、
《裸婦》1954年

次回予告

2022年度2期展 宮本三郎と「日本」
2022年10月1日(土) - 2023年3月12日(日)



世田谷美術館分館

宮本三郎記念美術館

【交通案内】 電車 ● 東急東横線・大井町線「自由が丘」駅より徒歩7分
● 東急大井町線「九品仏」駅より徒歩8分
● 東急目黒線「奥沢」駅より徒歩8分

バス ● 東急バス(渋11)田園調布駅～渋谷駅「奥沢六丁目」下車徒歩1分
● 東急バス(園01)田園調布駅～千歳船橋駅「浄水場前」下車徒歩10分



〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13
TEL.03-5483-3836 <http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>



世田谷美術館分館 清川泰次記念ギャラリー

〒157-0066
東京都世田谷区成城2-22-17
TEL.03-3416-1202
<http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>
清川泰次 白と線の時代
4月1日(金) - 9月11日(日)



世田谷美術館分館 向井潤吉アトリエ館

〒154-0016
東京都世田谷区弦巻2-5-1
TEL.03-5450-9581
<http://www.mukaijunkiichi-annex.jp/>
暮らしの気配 向井潤吉が描いた民家と生活
4月1日(金) - 9月11日(日)



世田谷美術館

〒157-0075
東京都世田谷区砧公園1-2
TEL.03-3415-6011(代表)
<https://www.setagayaartmuseum.or.jp/>
【展覧会のご案内】
TEL.050-5541-8600(ハローダイヤル)

同時開催展

企画展

※一部、日時
指定制を導入
しています

ミュージアム コレクション

出版120周年 ピーターラビット™展

こぐまちゃんとしろくまちゃん
絵本作家・わかやまけんの世界

ミュージアム コレクションⅠ 美術家たちの沿線物語

大井町線・目黒線・東横線篇

ミュージアム コレクションⅡ 荒井良二のオールぶるっと!
こんなに楽しい世田谷美術館の収蔵品

3月26日(土) - 6月19日(日)

7月2日(土) - 9月4日(日)

4月23日(土) - 7月24日(日)

8月6日(土) - 11月20日(日)

※新型コロナウイルス感染症の感染
予防および拡散抑制のため、ご入館
に際し、マスクの着用と検温等
のご協力をお願いしております。

※展覧会の会期および内容が、急速
変更や中止になる場合もございます。
※会期中の最新情報は美術館ウェブ
サイト等でお知らせします。